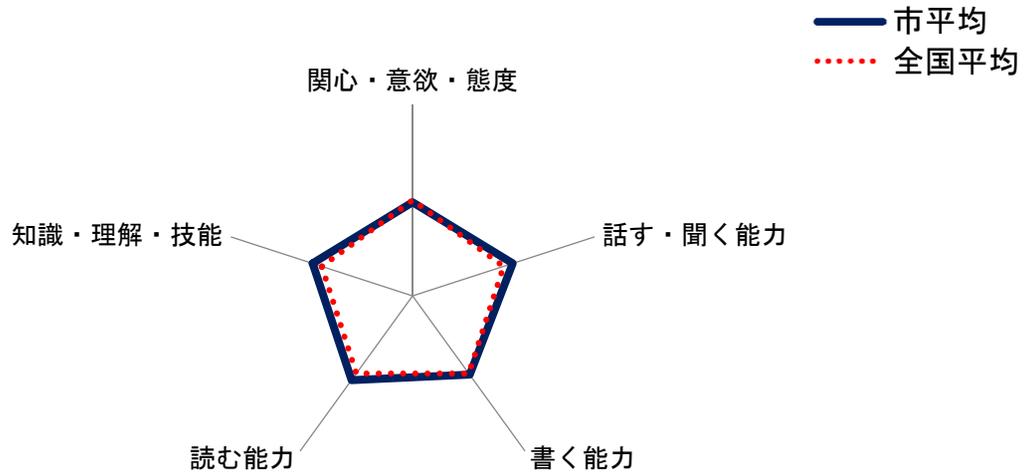
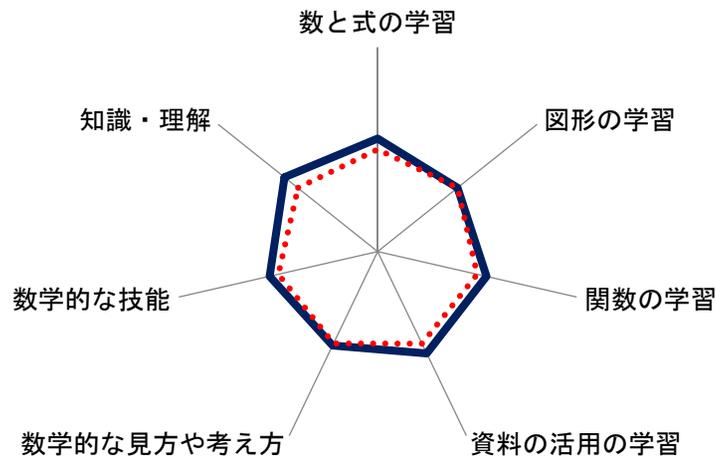


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

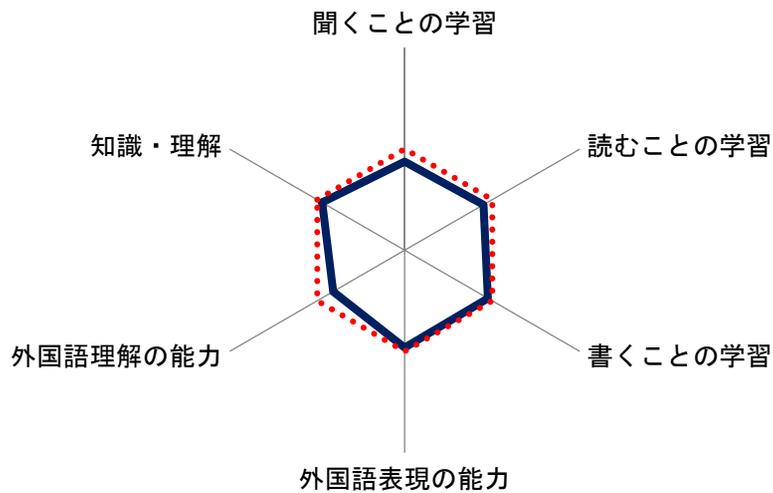
【国語】



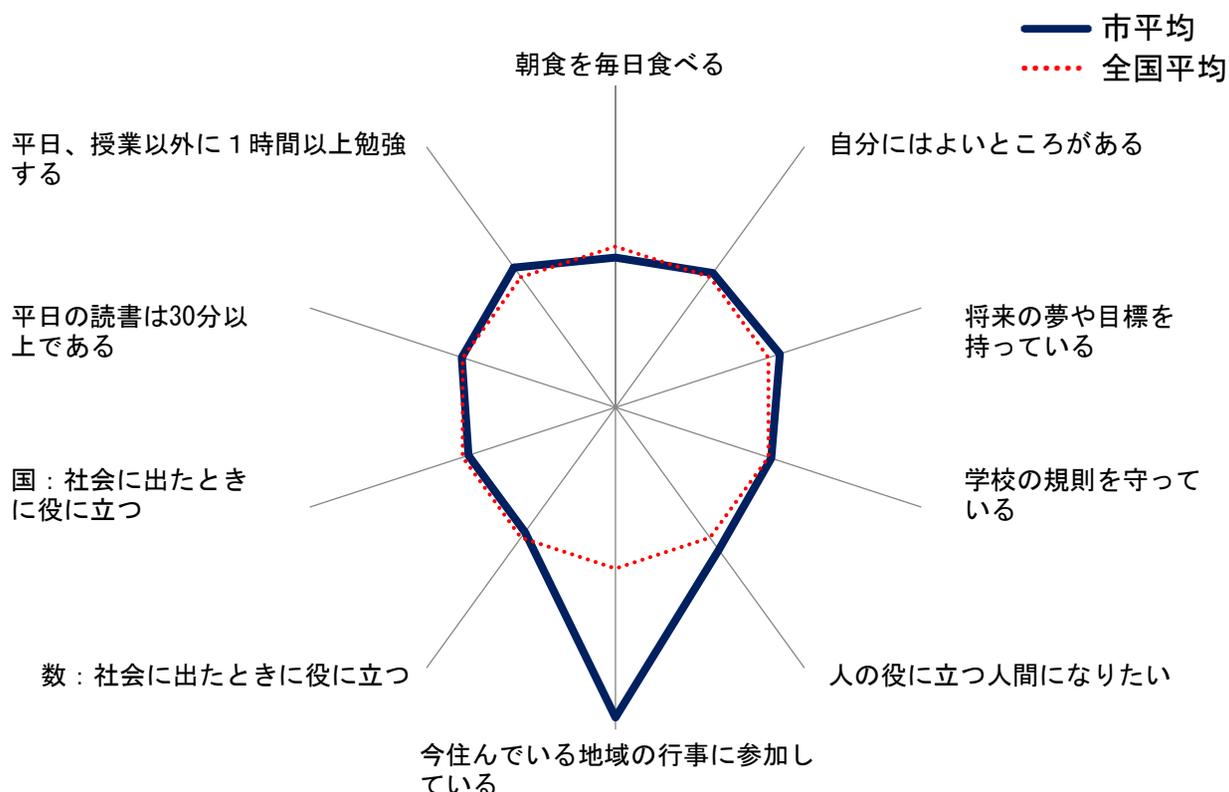
【数学】



【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学、英語ともに、全ての項目が全国平均とほぼ同じである。しかし、英語では、特に「聞くこと」、「読むこと」における外国語理解の能力に課題がある。今後、設問ごとに詳細な分析を行い、課題を洗い出すことにより、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導に向けた授業改善に取り組むことが望まれる。

生徒質問紙調査では、取り上げている多くの項目が全国平均とほぼ同じである。特に、「今住んでいる地域の行事に参加している」の項目はきわめて良好であり、例年よい傾向が続いている。「将来の夢や目標を持っている」の項目については良好であるが、国語、数学の「社会に出たときに役に立つ」の項目には課題がある。今後は、職場体験学習などの実体験と日々の学習を関連させながら、自らの成長を実感できる指導の充実が望まれる。